

# 専門医制度指導医 申請資格チェック表 (新規申請用)

下記項目のすべてにチェックがされますと、申請することが可能です。

## <チェック項目 9箇所>

- 1 :  本会専門医取得後、継続して5年以上本会員会員である者  
注) 会員歴は **OHASYS** で確認してください。
- 2 :  下記のいずれかに該当する者  
A、大学病院等で高齢者に必要とされる歯科医療に関連する診療を担当する診療科又は診療部門の長である者  
B、専門医として通算5年以上にわたり、専門医研修機関で高齢者に必要とされる歯科医療に関連する診療に従事(常勤)している者  
\*非常勤の場合は、事務局までお問い合わせください。  
C、専門医として通算7年以上にわたり、専門医研修機関以外の病院または診療所において、高齢者に必要とされる歯科医療に関連する診療に従事(常勤)した者
- 3 :  高齢者に必要とされる歯科医療に関する深い知識と豊富な臨床経験を有する者
- 4 :  専門医研修機関等における研修指導に従事し、専門医の育成を担当する資質を有する者
- 5 :  本会学術大会へ **2回以上**の参加(申請前5年間/要参加証明)  
研修単位管理システムより「研修単位取得証明書」をプリントアウトしてください。
- 6 :  本会主催・共催 研修(別表1・1・2)を **6回以上**の参加(申請前5年間/参加証明)  
研修単位管理システムより「研修単位取得証明書」をプリントアウトしてください。
- 7 :  日本老年歯科医学会における業績(申請前5年間/別刷り等の提出)  
(1) 「老年歯科医学」または「Gerodontology」掲載論文2編を含む学術論文が5編以上あること  
(2) 高齢者に必要とされる歯科医療に関連する発表であること  
(3) 筆頭著者(演者)、共著者(共同演者)は問わない。
- 8 :  医療倫理・医療安全および救急救命に係る研修会に **1回以上**参加 \*Eランニング等可  
(申請前5年間/参加証明)
- 9 :  高齢者に必要とされる歯科医療に関連する診療実績100例以上を一覧表として報告する。(申請前5年間)

すべてにチェックがされましたら、提出書類の準備をしてください。